

きらら としょかん



新屋図書館だより

発行：秋田市立新屋図書館

秋田市新屋大川町 12-26 TEL 018-828-4215

<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/1008848>

No.279

R8.8・9月号

トピックス

《 8月限定イベント 》

音と会話を楽しむ朝の図書館

土日祝日の、朝9時30分から、
音楽が流れるにぎやかなひとときを提供します。

研修室開放

高校生以上の方を対象に開放します。
※開放日は館内カレンダーをご覧ください。

貸出上限20冊！

夏休み！読書時間が増えたあなたの読書を
サポートします。

夏休み資料展示

自由研究や調べ学習は新屋図書館で！

市民文化講座

「頭も体もイキイキ！ 認知症予防」

日時 令和8年9月4日（金）
10:30～11:30

講師 近野 夏希氏
(秋田市保健所健康予防課職員)

定員 受付先着20名
申込み 令和8年8月13日（木）
10:00～

電話（828-4215）または
新屋図書館カウンターで受付

おはなしのへやで
開催します

おはなしの会においでよ！

幼児～小学生向け

14:00～14:40

8月1日（土）わくわくの夏

9月5日（土）おいしいものいっぱい



赤ちゃん向け

10:30～10:50

8月18日（火）お水ちゃぶちゃぶ

9月 8日（火）お月さまこんばんは

英語で楽しむおはなしの会 (幼児～小学生向け)

11:00～11:30

8月22日（土）

9月19日（土）

Let's have fun
together!



新 着 案 内

子どもの防犯・防災で知りたいことが全部のってる本

国崎 信江／監修

主婦の友社 請求記号 368.6 (犯罪予防)

思いがけない事故や子どもが巻き込まれる犯罪、気象災害、SNS でのトラブルなど、時代とともに危険の形は変わり続けています。防犯・防災について漫画やクイズ形式で楽しく学べるので、いざという時に適切な行動をし身を守れるよう、親子で一緒に学ぶのにぴったりの1冊。

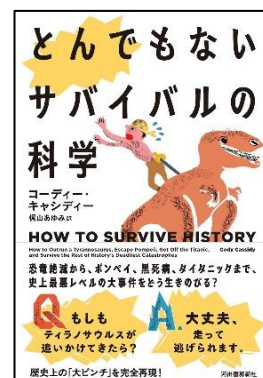


とんでもないサバイバルの科学

コーディー・キャンディー／著 梶山 あゆみ／訳

河出書房新社 請求記号 404 (自然科学)

もしあなたが恐竜のいる時代へ行ったら、ティラノサウルスから逃げられるでしょうか。答えは「逃げられます」。なぜ?と思った方は本書を読んでみてください。読者がタイムトラベルした際を想定し、過酷な状況で生き延びるための方法を、科学知識と笑いを交えて解説します。



ここまでわかった！不思議で奇妙な深海生物図鑑

佐藤 慎一郎／監修

宝島社 請求記号 481.74 (深海動物・海底動物)

深く暗い海の世界。そこには、体中がブヨブヨな魚や世界最弱のサメなど、個性豊かな生き物が暮らしています。本書では、まだまだ謎が多い深海生物の生態、行動、体の構造を解説し、その神秘的な魅力に迫ります。奥深い深海の世界を迫力ある写真とともに楽しみください。



君の火がゆらめいている

落合 由佳／著

講談社 請求記号 91オ (読み物) ※小学校高学年、中学生向け

小学生の葉澄は、自閉症をもつ姉・菜々実や友人との関係に悩み、自分の気持ちと家族を思う気持ちで板挟みになってしまいます。やがて中学生になった葉澄は、きょうだい児が集う「つなぎび」や自分と似た境遇の恵太と出会い…。読んだ後、やさしい気持ちになれる1冊です。





図書館員のおすすめ本

箱庭世界 小さな空想の世界を描くイラストレーターズファイル

パイインターナショナル／編著

パイインターナショナル 2024年発行 請求記号 726.5

所蔵 新屋 (イラストレーション)



箱庭世界。そこには、さまざまな小さい空想の世界が広がっています。

本書には、26人のイラストレーター達によるポップでレトロな作品や、ファンタジーな世界が広がる作品など、さまざまなイラストが紹介されています。家やお店、自然などをテーマに、細かな工夫や物語が詰め込まれていますが、作家それぞれの世界観が異なっているので、ページをめくるたびに新しい発見があるのも魅力です。

イラストに添えられたコンセプトやキャプション、巻末にまとめられた作家のプロフィールなど、全167ページにわたって見応えのある1冊です。イラストを眺めることが好きな人や、想像を膨らまして読みたい方におすすめです。

ちなみに、私のお気に入りには、「まるみち」さんのショートケーキをイメージした箱庭です。大好きないちごに囲まれながら生活してみたいものです。

大河への道

立川 志の輔／原作

河出書房新社 2022年発行 請求記号 Fタ

所蔵 新屋、イソップ (小説)



地域振興のため、伊能忠敬を主人公にした大河ドラマの制作に挑む市役所職員たち。しかし、脚本作りの過程で、地図が完成する3年も前に忠敬はこの世を去っていたことがわかります。一体誰が日本初の正確な日本地図（伊能図）を完成させたのか…。

原作者の立川志の輔さんは新作落語の名手であり、多くの作品を生み出しています。「みどりの窓口」「ハンドタオル」「ハナコ」「バールのようなもの」などなど、どれをとっても抱腹絶倒。加えて、噺の前に語られる枕の数々は何度聞いても飽きることがない絶品です。

本書は、2011年の初演以来、その人気から再演を繰り返し、映画化もされた演目「大河への道—伊能忠敬物語—」を小説にしたものです。

郷土の偉人を題材にした大河ドラマ化を目指す人々と、江戸時代、自らの歩幅で測量を繰り返し、現代の地図に引けを取らない大日本地図を完成させた伊能忠敬と弟子達の奮闘は、感動あり笑いありのお噺しです。

物語は、伊能忠敬の故郷、茨城県香取市から始まります——

酒の資料コーナー紹介



展示作品が替わりました。ワイングラスの中に白い小花が咲く「白い花”赤ワイン”」「白い花”白ワイン”」や「もりあげえるくん」と命名されたユニークなカエルの置物など、素敵な作品が勢揃い！お立ち寄りください♪



記事になったお酒の話題あれこれ …酒蔵再建へ…

2024年10月末に事業を停止した能代市の酒蔵「喜久水酒造」。地元の建設会社やクラウドファンディングによる支援を受けながら経営再建に取り組み、今年1月から仕込み作業を再開しました。6月6日には関係者を招いた新酒お披露目会が行われ、新酒を味わう参加者を見て、杜氏の平澤喜一郎さんは「『頑張れ』という声と多くの皆さんの支えがあってここまで来ることができた。おいしそうに飲んでくれて格別です。」と、涙をこらえるように語りました。

新酒は八峰町の「山本酒造店」から譲り受けた酒米「秋田酒こまち」をベースに使用。地域のデザイナーが手がけた新しいラベルには伝統的な筆文字で「喜久水」を表現した統一ロゴが描かれ、6月30日から能代市内を中心に流通しています。

【参考資料】秋田魁新報 令和8年6月7日
読売新聞 令和8年7月9日

図書館員のひとりごと

「最近どう？」近況報告から始まった友人とのお喋りでしたが、気付けば女性特有の症状や健康診断の話題へ。話が元に戻ったかと思いきや「〇〇病院おすすめだよ」「その症状には〇〇が効くって！」あれっ？！また脱線。数年前から会話はこんな調子です。

歳を重ね、体のガタは切ないけれど、上手にメンテナンスをしつつ、気持ちだけは元気に、友人との「健康相談所」にまた参加したいと思うのです。

4月から新屋図書館に勤務させていただいております。小学生の時にあこがれた場所で働かせていただけることを、心から嬉しく思っています。

利用者みなさまに、「また来たい」と思っただけの心地よさを届けられるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

